

かみまち

社協だより

第67号
2016年12月



第14回福祉作文・ポスターコンクール
福祉ポスター（中学生の部）・最優秀賞

中新田中学校3年

工藤真佳^{まなか}さんの作品

（関連記事は3ページに掲載）

編集と発行

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

加美郡加美町字町裏320 電話 (0229)63-2547 URL <http://www.shakyo.or.jp/hp/288/>

『地域のチカラ』で今年も盛況!!

福祉まつり ～えがお 心 ふれあいフェスタ～

10月9日(日)、小野田福祉センターを会場に『福祉まつり』を開催しました。

屋内のメインステージでは、福祉作文・ポスターコンクール表彰式や、「ふれあい発表会」が行われました。特にふれあい発表会では、おのだひがし園の子どもたちによるお遊戯や、福祉団体の皆さんなどによる歌や踊りなどで、大いに盛り上げていただきました。

さらに屋外では、今年も地元青年会の皆さんによる振る舞い餅や共同募金コーナー、町内福祉施設の授産品販売のほか、福祉に関するさまざまな催しが行われました。ご来場ならびにご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



▲福祉作文コンクール小学生の部・最優秀賞の佐々木悠颯くん(賀美石小学校3年)による朗読



▲メインステージの「ふれあい発表会」の一コマ。ハーモニカの奏でる懐かしい音色に癒されました♪



▲振る舞い餅には今年も長蛇の行列!小野田建郷青友会の皆さん、ご協力ありがとうございました!!



▲運動普及サポーターさんによる健康体操。楽しそうな会場の皆さんにつられて、かみ〜ごも飛び入り参加!



▲アイマスクやゴーグルを付けての視覚障害体験。日常とのギャップに思わず戸惑います。

第14回福祉作文・ポスターコンクール

このコンクールは、加美町内の小中学校の児童生徒及びこども園・幼稚園・保育所の年長児を対象に、社会福祉に対する関心を深め、福祉の心（おもいやり・たすけあい・ささえあい）の精神と社会連帯の意識の高揚を目的に実施しました。

今年度は作文59点（小学生の部45点、中学生の部14点）、ポスター158点（小学生の部74点、中学生の部22点、幼児の部62点）の応募があり、審査会（審査員長：早坂教育長、外委員8名）の厳正なる審査を経て、下記のとおり入賞作品が選出されました。なお、福祉作文と福祉ポスター小学生・幼児の部の各最優秀賞作品は、次ページ以降に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

〈敬称略〉

福祉作文（小学生の部）★最優秀賞 佐々木悠颯（賀美石小学校3年）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ★優秀賞 澁谷 嘉生（東小野田小3年） | ★優秀賞 武沢 遥海（賀美石小3年） |
| ★佳作 石川 杏奈（中新田小2年） | ★佳作 齋藤 陽貴（鳴瀬小5年） |
| ★佳作 早坂 光翔（西小野田小1年） | ★佳作 川嶋 美優（広原小2年） |
| ★佳作 平間 耀（中新田小3年） | ★佳作 高橋 夕空（東小野田小5年） |
| ★佳作 佐々木孝太郎（広原小2年） | ★佳作 石川 心陽（中新田小4年） |
| ★佳作 安孫子七望（中新田小5年） | ★佳作 佐藤 凜咲（中新田小5年） |

（中学生の部）★最優秀賞 小山 美玲（小野田中学校3年）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ★優秀賞 畠山 世奈（宮崎中2年） | ★優秀賞 畠山 和音（小野田中1年） |
| ★佳作 石川 緋莉（宮崎中1年） | ★佳作 本多 陽（宮崎中1年） |

福祉ポスター（小学生の部）★最優秀賞 浅野 裕南（鳴瀬小学校6年）

★最優秀賞 児玉 京太（鳴瀬小学校5年）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ★優秀賞 後藤 郁美（賀美石小2年） | ★優秀賞 早坂 美優（賀美石小3年） |
| ★優秀賞 澁谷 桃佳（中新田小4年） | ★佳作 高橋 里緒（中新田小1年） |
| ★佳作 佐藤 壘翔（中新田小1年） | ★佳作 高橋 小春（鹿原小1年） |
| ★佳作 高橋 岳大（広原小2年） | ★佳作 三浦 美嬉（中新田小3年） |
| ★佳作 沼田 羽月（鹿原小4年） | ★佳作 渡邊 夏希（宮崎小6年） |

（中学生の部）★最優秀賞 工藤 真佳（中新田中学校3年）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ★優秀賞 齋藤 舞桜（中新田中1年） | ★優秀賞 山崎 颯飛（中新田中1年） |
| ★佳作 千葉 有紗（宮崎中3年） | ★佳作 佐竹 佑羽（中新田中3年） |
| ★佳作 伊藤 幹太（中新田中2年） | ★佳作 八島 友芽（中新田中2年） |
| ★佳作 小山 未紗（小野田中1年） | ★佳作 佐藤愛璃恵（中新田中2年） |
| ★佳作 藤田 空羽（小野田中3年） | |

（幼児の部）★最優秀賞 高橋 大空（中新田幼稚園）

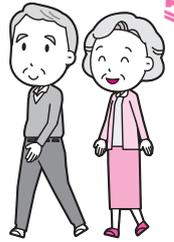
- | | |
|--------------------|--------------------|
| ★優秀賞 檜野 奏（中新田幼稚園） | ★優秀賞 鈴木 斗和（中新田幼稚園） |
| ★優秀賞 猪股 兼輔（中新田保育所） | ★優秀賞 齋藤 平和（中新田保育所） |
| ★優秀賞 阿部 優菜（中新田保育所） | ★優秀賞 阿部 優月（中新田保育所） |
| ★佳作 高橋 湊大（中新田幼稚園） | ★佳作 山田 翼（中新田幼稚園） |
| ★佳作 川熊 也大（中新田幼稚園） | ★佳作 大河内望愛（中新田幼稚園） |
| ★佳作 木村 聖煌（中新田保育所） | ★佳作 柴田 葵（中新田保育所） |
| ★佳作 渡辺 せな（中新田保育所） | ★佳作 渡辺 優斗（中新田保育所） |
| ★佳作 関 もも菜（中新田保育所） | |

福祉作文 《小学生の部》

「最優秀賞」

ぼくが大好きな人

賀美石小学校三年 佐々木悠颯



ぼくには、おじいちゃんとおばあちゃんがいま
す。おばあちゃんは、体を動かすだけでつかれや
すい体のびょう気で、びょういんのくすりを毎日
のんでいます。二年前にはびょういんに入いんを
しました。

おばあちゃんとおじいちゃんは、二人へうらして、
おたがいにたすけあってへうらしていました。でも、
この夏、おじいちゃんが心ぞうのびょう気で入い
んをしてしまいました。おじいちゃんはおくるし
かったと思います。おばあちゃんも、いつもおた
がいにはげましあってきた、おじいちゃんがいな
いので、一人でさびしい思いをしていました。

ぼくは、おばあちゃんがさびしいなさいように、
おじいちゃんのかわりをしようと思いました。

おかいものは、一人でできないので、車いすに
のせてぼくがおしてあげます。たなの高くてもど
かないところの物は、ぼくがとってあげます。ぼ
くは、どいもわるいので、すべとれますが、
おばあちゃんは、それができないので、でいぎをい

とは、ぼくがやってあげようと思いました。

車いすは、どのお店にもあるわけではありませ
ん。どのお店にも、車いすがあれば体がふじゅう
な人も、おかい物がたのしめるのではないかと思
いました。

お家では、おばあちゃんのきがえを手つだいま
した。ぼくのお母さんはかいこの仕事をしている
ので、おせわが上手だけど、それでも大へんそう
でした。だから、ぼくもおばあちゃんがおふるか
らあがった後の、きがえを手つだいました。お母
さんが体をささえ、ぼくがスポンをはかせます。
ぼくには何でもないきがえですが、おばあちゃん
は大へんです。

おふとんを広げたり、たたんだりするのはもつ
と大へんです。おばあちゃん一人ではできません。
それもぼくが手つだいます。

おばあちゃんができないことや、大へんと思う
ことを、すこしでも楽にしてあげたいです。

おじいちゃんがびょういんから帰ってきまし
た。おじいちゃんは、水をのみすぎると、また入
いんしてしまうかもしれません。ぼくがそばにい
て、おじいちゃんに少しずつ水をのませてあげよ
うと思います。

おじいちゃんとおばあちゃんの元気がもどつて
きました。これからも、ぼくはおじいちゃんやお
ばあちゃんの手つだいをつつけていきたいです。

ぼくにあって、おじいちゃんおばあちゃんが大事
だからです。

おじいちゃん、おばあちゃん、ずっと元気でい
てください。えがおでぼくの話聞いてね。



福祉ポスター 《幼児の部》

「最優秀賞」



中新田幼稚園なかよしこども園 高橋 大空
「じいちゃんといっしょなら
トラもこわくないよ！」

(入選作品については、

ホームページでもご覧いただけます)

福祉作文 《中学生の部》

「最優秀賞」

思いやる心

小野田中学校三年 小山 美玲



相手を思いやる心は誰にでもあります。けれども、その気持ちを行動として表すのは、簡単なことではありません。なぜなら、私も、なかなか思いやる心を行動として表せないからです。夏休み、家でゴロゴロしていた時のことです。窓からちらっと外を見たとき、おじいちゃん、おばあちゃんが家の畑で野菜を取ったり花に水をあげたりしているのを見ました。おじいちゃん、おばあちゃん汗を流しながらも頑張っている姿とも、すごく疲れている姿を見て、「私も手伝わなきゃ」と思い、手伝いにいきました。けど、すぐに行動できず、手伝いにいったときには、もう終わって休んでいるいました。なので戻ろうとしたら、おばあちゃんに「みーちゃん、玄関そうじしてくれない?」と言われて、私は喜んで「うんー」と言い、玄関そうじをしました。玄関そうじは一回もした事がなかったので、おばあちゃんに教えてもらいながら、キレイにそうじしました。そしたら、おばあちゃんに「助かった、ありがとつ」と笑顔で

言われとてもうれしかったです。けれども、すぐに行動すれば、おじいちゃん、おばあちゃんももっと喜んでいたと思います。そして、八月の終わり頃、お母さんの実家の巨理に泊まりに行きました。実家のおばあちゃんはイチゴを育てていて、とてもおいしいです。実家のおばあちゃんに「イチゴあげるから、」と言われて、イチゴを取りにいきました。私はその時、「うちがイチゴ取ってくるから」と言いイチゴを取りに行きました。そして、たくさん取って実家のおばあちゃんの所に持っていったら、ものすごい笑顔で「ありがとね」と言われ、とても満足しました。私は家ですぐに行動する事ができなかったけど、実家ではすぐに行動する事ができ、よかったです。でも、思いやる心とは、行動に表してこそ相手に伝わるものです。それは、家のおばあちゃんと実家のおばあちゃんの笑顔からわかりました。私は、二人のおばあちゃんの笑顔を見て、思いやる心は行動することが大切だということを教えてくれました。人を思いやる心は、誰にでもできます。けれども、それを行動に移さなければ、本当の思いやることにはなりません。私は、家と実家のおばあちゃんだから行動できたけど、知らないおばあちゃんだったら迷って行動することができないかもしれません。でも、今は、迷いながらも、すぐに行動できる人になりたいと思います。

福祉ポスター 《小学生の部》

「最優秀賞」

2作品



鳴瀬小学校5年 児玉 京太
「共に生きる」



鳴瀬小学校6年 浅野 裕南
「思いやりの花を育てよう」

ご存じ
ですか?

『スウェーデン刺繍』

クローバーハウス
授産品紹介

加美町障害者自立支援施設クローバーハウスでは、日々の活動の中に手芸作業を取り入れています。その中でも利用者の皆さんに人気なのが「スウェーデン刺繍」です。

スウェーデン刺繍は旧ユーゴスラビアで生まれ、古くからヨーロッパやスウェーデン王室で愛されてきた技法です。布目を数えてスウェーデン針を使い、布をすくって刺すのが特徴で、自然をモチーフにした色鮮やかなデザインや、作り手の自由な発想が活かせるため、女性の利用者には特に魅力があるようです。

「一つ一つ、心をこめて丁寧に」をモットーに、日々試行錯誤と失敗を重ねながら、ようやく現在はティッシュカバーを製品化することが出来るようになりました。大量生産はもちろんできません。しかし、どれも色鮮やかで個性あふれる、世界に一つだけの作品です。是非皆様にも知っていただければと思います。

現在はやくらい土産センターや、イベントなどで販売しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ先：クローバーハウス

TEL&FAX：0229-63-3797



▲慎重に、そして美しく丁寧に…。一針一針、集中して作業に取り組みます。



▲完成したティッシュカバーがこちら。可愛らしいデザインが目を引きます。

美しい秋の景色を満喫!!

小野田地区ひとり暮らし高齢者のつどい



▲きれいな紅葉をバックに、「はい、ポーズ!!」

11月2日、今年度第2回目となる小野田地区ひとり暮らし高齢者の集いを開催しました。

今回はバスに乗り、お隣の宮崎地区の二ツ石ダムへ紅葉狩りに出かけました。現地に到着してみると、赤や黄色に色づいた木々が一面に広がっており、参加者の皆さんは散策したり、写真を撮ったりしながら、思い思いに楽しみました。

また、ダムから帰る直前には、思いがけず野生の猿の群れという珍客にも遭遇するなど、楽しい秋の1日となりました。

かみまちボランティアセンター通信 vol.14

加美町ボランティアセンター
電話：0229-63-2547
FAX：0229-63-2898
mail：kamisyakyo@vega.ocn.ne.jp

ピカピカの車椅子が2台!



▲バツハホールで行われた第5回和光流佳徳会
チャリティー発表会の壇上にて

このたび和光流佳徳会（星佳友子会主）より、福祉に役立ててくださいと車椅子を1台寄贈いただきました。

また上多田川下行政区（吉田正昭区長）よりプルタブ約150キロを寄贈いただきました。区民の皆様が一丸となってプルタブ回収に取り組んで下さり、これまで社協へ個別に寄せられたプルタブとあわせると、合計275キロ程の重さに！専門業者に買い取っていただき、その代金で車椅子を1台購入し、「プルタブ号」が誕生しました。

この2台の車椅子は、町民のみなさまへの貸し出しをはじめ、福祉体験学習時にも大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



▲福祉体験学習でも活用しています（中新田小）

●車椅子貸出事業

どうぞご活用
ください!

対象：日常介護・通院・外出など車椅子を必要とする加美町住民の方

貸与期間：1ヶ月以内

料金：無料

利用方法：各地区福祉サービスセンターにある申請用紙（印鑑必要）にご記入下さい。なお、希望する期間に借りられるかどうか、事前にお問合せいただくことをお勧めいたします。

大工さんありがとう!~小破修繕ボランティア~

10月15日、中新田建築業組合（佐藤宮男組合長）に所属している大工さんのご厚意のもと、中新田地区高齢者世帯を対象にした「小破修繕ボランティア」が行われました。

申し込みのあった11件の作業は、7名の大工さんによる丁寧な作業で、午前中のうちに全て完了しました。きれいに修繕をしていただいたみなさんからは、感謝の言葉がたくさん寄せられました。

震災後から閉まりが悪くて困っていた扉も、開け閉めしやすくなりました!

雪の重みで閉めにくくなるふすまも、これで耐えられそうだわ~





高齢者等生活支援事業（除雪サービス）のお知らせ



社会福祉協議会では、高齢者等の生活支援事業として、今年も除雪サービスを実施しております。これは、在宅の一人暮らしまたは二人暮らし高齢者世帯の方で、かつ要支援以上または身体障害者手帳保持者がいる世帯に対し、除雪を行うことで、在宅で自立した生活を継続できるよう支援するものです。

利用を希望される方は、下記の要件をご確認の上、社協事務局にてご相談ください。

【対象者】 おおむね70歳以上の一人暮らしまたは二人暮らし高齢者世帯の方で、かつ要支援以上の介護認定を受けている、または身体障害者手帳保持者がいる町民税非課税世帯の方。

【事業内容】 作業は、加美町シルバー人材センターに委託して行われます。おおむね10センチ以上の積雪があった時に、利用者からの電話等による依頼に応じて、担当会員が出向いて作業を行います。

【除雪範囲】 自宅の玄関周りや敷地外への通路、石油タンクやガス周りなどの、生活上除雪が必要な場所に限られます。（屋根の雪下ろしや庭などは不可）

【利用料金】 1回あたり200円（1ヶ月分をまとめて翌月に請求いたします。）

なお、除雪に必要な経費は1回当たり1,375円となっており、うち1,175円を社会福祉協議会が負担しています。

【利用申請】 各地区の社協事務局にて申請書を受け取り、必要事項を漏れなくご記入の上、町県民税が非課税であることを証明する書類（非課税証明書等）を添付してください。

（なお、ご自分で役場等に出向き、非課税証明書を取得することが困難な場合は、委任状に記入いただき、200円を添えて申し込みいただければ、社協で代行取得することもできます。）

※なお、土地の状況（広範囲で手作業ではできない等）や地区にシルバー人材センターの会員がない等の理由で、ご希望に添えないこともありますので、ご了承ください。

生活相談所開設

日常生活で心配ごと、困りごとはありませんか？お気軽にご相談ください。

★時間：午前10時～午後3時

★場所：中新田福祉センター分室2階 相談室

開設日	相談員	
12月15日	今野 攻	村山 亮子
1月19日	大崎 吉男	三浦 久子
2月16日	伊藤 良博	工藤わか子

※完全予約制です。希望される方は相談日の3日前までに電話または来所の上、お申込み下さい。

歳末たすけあい募金にご協力よろしくお願いたします

今年も12月1日から12月31日まで、歳末たすけあい募金運動が実施されます。この募金は、町内在住の一人暮らし高齢者の方を対象とした『歳末ふれあいあったか弁当配布事業』に有効活用させていただきます。

皆様のあたたかいご支援をお願いいたします。

温かい善意 ありがとうございます

【寄付金】

（平成28年9月10日～平成28年11月11日）

- ★嶋津 寿則 様（下小路2） 100,000円
- ★やくらいハーモニー 様 3,000円
- ★ふなっこ会 様 8,564円
- ★佐藤 哲子 様（中区） 5,000円
- ★中新田中学校新丁地区子供会 様 7,000円
- ★加美町小野田地区老人クラブ女性部 様 13,873円
- ★匿名 様 100,000円
（小野田地区高齢者の皆様へ）
- ★農事組合法人やくらい土産センター
さんちゃん会 様 30,300円

【物品寄付】

- ★匿名 様 …………… タオル
- ★匿名 様 …… バスポード、防水布他
- ★匿名 様 …………… 尿取りパッド、紙おむつ他
- ★加美商工会女性部 様 …… タオル、石鹸他